

# 「まごころ通信」

事務局 (書記) 新井国彦

〒370-0042 高崎市貝沢町 4 4 7

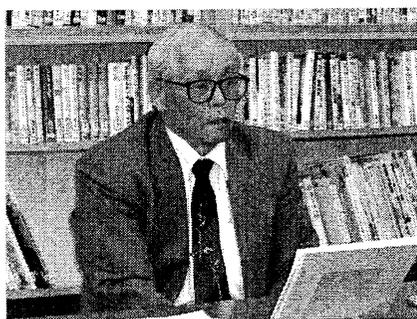
TEL 027-361-9731

第 54 回の塾は、1 月 13 日 (水) 午後 7 時～高崎市東部公民館の図書室で行いました。今回は、久しぶりに内堀塾長が実践報告をしてくださいました。参加者は 17 人で、具体的なお話を興味深く聴き、感想を述べ合いました。

塾長は、みなさんが日々の実践に役立ててくださることを願っています。お話をヒントとして、何かやってみましょう。その報告を、塾でし合えるといいですね。

## 教育実践・60分12話・・・内堀一夫(塾長)

かつて子どもたちと過ごした教室の情景と、拙い試みから、ごく一部をお話します。



▲面白い実践を披露する内堀塾長

### 1. 教室にも顔がある

雨の日の体育は、教室内を徹底清掃。その後は、肉体床滑り大会。黑板下に右足をつけて、けて勢いよく滑る。徐々に光る汗、磨かれた教室に。「ああ、きれい！」の声。だれかの「教室にも顔があるね。」の言葉に「本当にそうだね」と応える子どもたち。

### 2. 元旦のおくりもの

かつて元旦に登校した子どもたちに、正月の贈り物として「漢字かなふり 100 問」を配布。

驚きながらもみな解答開始。余白に「先生、お年玉をありがとうございます。今年も勉強頑張ります」と書いてくれた子もいた。

### 3. 15歳の春のために

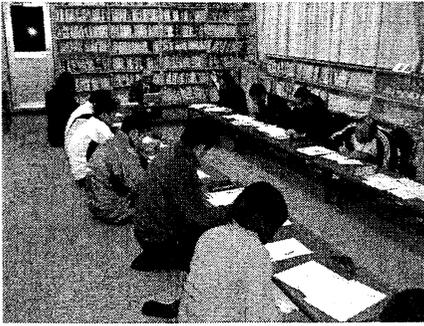
チャイムが鳴った時は、授業を始める時。「はい」の返事の徹底。私語は厳禁。敬語での応答。「先生～していいん？」など、わきまのない言葉は完全に無視。自ら学ぶ努力と、教え合う喜びが定着した 6 年 1 組の子どもたち。中学校生活はこれで安心。

### 4. 子どもたちの授業

「先生、調子が悪いんでしょう？休んでいてください」。そんな子どもたちは、自分たちで問題を解き、答え合わせを進めていく。子どもたちに支えられていることを目の当たりにし、少しくらいの熱やけがで休んではいけないと自戒の念が湧いた。

### 5. 2学期は力の発揮

問題児 S 君。いじめを続けてきていた。ある時、S 君が「気づきノート」に大事なことをメモしているのを見て大きな声で褒めた。「叱るときは小さな声で」が私のやり方・・・その後、S 君は変わり始め、ある日の「S 君は良い子になったねえ」の私の言葉に、「先生、僕は先生と同じように自然の木や花を楽しめるようになったよ」と。



▲塾長の話をもとに学び合う塾生

## 6. 感動する感性は力ない

①チューインガムで分数の勉強＝ガムを4分の1、2分の1と食べさせながら分数の勉強をしてみた。口はガム・目は教科書・手は鉛筆・気は問題。  
②蟻の歩みで速さの学習＝班ごとに腕時計、糸、竹ひごを用意させ、蟻の歩みを追跡、測定させた。それをもとに教科書を使って、蟻の歩みの分速、時速、蟻が100m歩く時間などを計算させた。

これらの学習は、教科書を教える授業から、教科書で教える授業への試みだった。

## 7. 「頑張ろうね、先生」

給食もそこそこに通信作りに勤しんでいると、女子数名が、ふだんは目立たぬ新井君が黙々と机や配膳台を拭いてくれていることを知らせてくれた。「新井君、さすがだね。感心したよ。今まで知らなくてごめんよ」と伝えると、「はい」と大きく頷いた後、「頑張ろうね、先生」と。通信「あおいこえ」にもすぐに紹介したのだった。

## 8. じゃんけん遊び考

体育の授業の一環として、運動器具を使って班ごとに遊び（運動）をする。じゃんけん（身体で表現）し、運動開始。15分後に脈動数測定。1分間で135回程度を目安として、遊びの内容の増減をする。男女仲良く、楽しく活動。

## 9. 朝礼の話で感性テスト

校長先生の話から思い浮かんだ言葉（イメージ）→回答を板書→5分間作文“汝は何字”→清書→感想文当て遊び→代表児童が全員の作文を校長先生へ贈呈。

## 10. 口ぐせは「いいなあ」

長野小で平成3～4年度に担任した4年生、5年生は、学校教育目標「なかよし か んばる のびのび」（発案：内堀）の通りに育った。2年間で注意をうながしたのが3度、叱ったことは1度もなかった。

## 11. 信濃毎日で人間科

昭和57年初夏、長野県青木島小学校の研修の折、松本邦次教頭先生の学校だよりを拝読。そのご縁から信濃毎日の記事をいただき、積善の尊さを子どもたちと学習。その後、地域美化活動。内容理解から実行（奉仕活動）へと学習を展開した。

## 12. 野っ原の先生たちへ

東電の送電線鉄塔工事見学をもとに学習開始。働く姿に真剣・努力・協力というものを学びつつ、子どもたちが連詩を作成。その連詩と一人ひとりの手作り感謝状を竣工の日に贈呈。野っ原の先生たちとの交流は、宝物と言える思い出であり、喜んでいただけたことは教師冥利に尽きる。

お知らせ

## 第55回「まごころ塾」

日時：平成22年3月3日（水）午後7時～

場所：東部公民館 2F図書室

内容：田中宏巳さんのお話（塾発足時よりの塾生。高崎市立高南中教諭）

※塾の10年目の初回となります。当日、年会費¥2000をお納めください。